

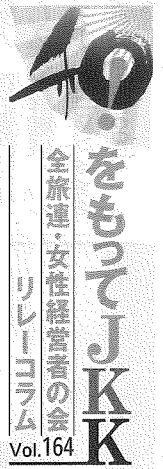


中西 裕子さん
京都市左京区
八千代旅館

柄木県・益子館里山
リゾートホテルの高橋
美江様よりバトンをお
受けいたしました。京
都南禅寺畔にごさいま
す八千代旅館の中西裕
子です。

私どもは京都の街々
の東端、東山の麓、南
禅寺の参道に面し、京
都駅より車で15〜30分

くらの南禅寺別荘群
の片隅にごさいます。
建物は、周囲のほと
んどの別荘と同じよう
に大正5年に建てられ
ており、1077年を過
ぎておりません。2013
年前は全館鉄筋コンク
リートに建て直すよ
う、政府より何度も指
導がありました。それ



Vol.164

で1995年に仕方な
く半分を建て替え、中
央部をコンクリートに
し、本館部分を何とか
残しました。

ところが外国の方々
には古くても本館の方
が喜ばれたのです。そ
れでインバウンドに力
を入れることになりま
した。そして、京都の

旅館の中でもかなり早
い時期にインターネット
を取り入れ世界に発
信し、今は年間通して
8割以上が海外からの
お客様です。

また、私どもは温泉
ではなく湧かし湯です
が、大きな浴槽のある
半露天風呂を本館7室
のうち6室に設えまし

た。コロナ禍の間も、
この半露天付の部屋が
好評で何とか持ちこた
えられました。

京都について少し話
させていただきます。
京の街は1200年も
の間都があったところ
ですから歴史的建造物
・ 伝統産業・料理・文
化・暮らし等々や知恵
が数多く残っております。

それが京都の街々
を京都らしく日本的な
ものとして日本のそし
て世界中の方々に喜ば

れているのでしょうか。

しかし、日々それら
の物が淋しいことです
が壊れております。古
いものがすべて良いわ
けではありませんが、
新しい物と古くからの
物を上手に生かしてい
かなければ先々の京都
の街々は面白味も味わ
いもない街になってし
まいます。それを少し
でも防ぐためにこの南
禅寺で私どもの1077
年の建物を守らなけれ
ばと思っております。

次回は、福岡県の安
永さとみ様にバトンを
お渡しいたします。

京都らしさを残したい